

# 星野リゾート

【財務管理マネジャー】海外リゾート施設運営 英語・日本語-必須！現地出張あり 全社員テレワーク中！ [👍 独占求人](#)

海外リゾート施設の財務管理、海外事業戦略の財務計画立案と実行をお任せします！

## 募集職種

### 採用企業名

株式会社星野リゾート・マネジメント

### 求人ID

1082146

### 部署名

海外事業部 海外運営ユニット

### 勤務形態

正社員

### 勤務地

東京都 23区, 中央区

### 最寄駅

銀座線、 京橋駅

### 給与

500万円 ~ 800万円

### 更新日

2021年05月06日 02:00

## 応募必要条件

### 職務経験

3年以上

### キャリアレベル

中途経験者レベル

### 英語レベル

ビジネス会話レベル (英語使用比率: 75%程度)

### 日本語レベル

ビジネス会話レベル

### 最終学歴

大学卒： 学士号

### 現在のビザ

日本での就労許可が必要です

## 募集要項

星野リゾートは1914年、長野県の軽井沢に「星野温泉旅館」を創業し、今年で106年目を迎えました。今では国内外42施設を運営するリゾート運営会社へと成長しました。

海外展開では、2015年にタヒチ・ランギロア島の「星野リゾート Kia Ora ランギロア」で展開をスタート（2019年5月に契約満了で運営終了）し、その後、2017年インドネシア・バリ島に「星のやバリ」、2019年6月に台湾・台中に「星のやグーグァン」、今年1月にハワイを4例目としてスタート致しました。

### 海外リゾート施設運営-財務管理マネージャー

海外事業部の海外運営ユニットは海外のリゾート施設のマネジメント全般をミッションとしています。ユニットメンバーは15名でプロジェクトマネージャー、経営企画、戦略立案、オペレーションサポート、営業・広報など海外事業運営のため様々な領域で活躍しています。

今回募集する財務管理マネージャーは、海外運営施設の財務管理業務全般（業務構築、実行）および、海外事業の財務戦略の策定と実行をご担当頂きます。

具体的には・・・

- ・ 海外運営施設の財務管理・運営マネジメント業務
- ・ 海外運営施設の事業企画、収益モニタリング、オペレーションの改善、運営に関する各種交渉、書類作成、現場での実務
- ※ブランドコンセプトを理解し、オーナーやビジネスパートナーと折衝しながら、課題点を整理、改善策を実行していくなど、実務的なスキルのみならず、発想力や起案力、交渉力が必要になります。
- ※海外（北米）への旅館展開の事業も並行して進行しており、未来の事業戦略や計画の立案検討も行います。

◎出張あり（コロナ前は月1回頻度）、海外いずれかの施設（現状では最も忙しい台湾が可能性が高いです）

◎海外でのマネジメントとして駐在の可能性もあります

◎担当地域によって時差があるため、コアタイムをずらすなどしてWLBを保っています

## スキル・資格

### 求めるスキル

以下のようなご経験（3年～5年以上、自立して働ける方）をお持ちの方

◎事業会社での財務管理の実務経験をお持ちの方

◎収益分析など数字面に強く、企業間交渉などの経験をお持ちの方

### 語学力：

・ 日本語力（ビジネスレベル以上）：社内経営層など日本語でのコミュニケーションが必要です

・ 英語力（ビジネスレベル以上）：海外施設担当者とのやりとりや社内部署公用語は英語です。また、プレゼン資料なども

全て英語になります

### 人物イメージ：

・ 星野リゾートの経営理念に共感できる方

・ 柔軟に物事を考える発想力と、ロジカルにスピード感を持って進められるバランスのある方

・ 当事者意識が強く、責任感を持ってプロジェクトを推進できる方

## 会社説明

### 星野リゾートが創造する”旅の意義”

1914年、長野県の軽井沢に「星野温泉旅館」が開業。  
老舗の温泉旅館の経営をしていた私たちが、今では38施設を運営するリゾート運営会社へと成長しました。

時代やライフスタイルの変化によって、  
人びとの“旅”に関するニーズや期待は変わりますが、  
私たちは「旅の価値は何か」「旅行者が求める本質的な魅力は何か」など、  
常に顧客の真のニーズと向き合いながら、  
新たな旅の価値を創造し続けていきたいという想いを抱いて、  
これからの100年を進んでいきます。

### 星野リゾートが創造する”旅の意義”

1914年、長野県の軽井沢に「星野温泉旅館」が開業。  
老舗の温泉旅館の経営をしていた私たちが、今では38施設を運営するリゾート運営会社へと成長しました。

時代やライフスタイルの変化によって、  
人びとの“旅”に関するニーズや期待は変わりますが、  
私たちは「旅の価値は何か」「旅行者が求める本質的な魅力は何か」など、  
常に顧客の真のニーズと向き合いながら、  
新たな旅の価値を創造し続けていきたいという想いを抱いて、  
これからの100年を進んでいきます。